

第49号

令和2年5月17日 発行

あけぼの



撮影 山浦 賢治

社会福祉法人 敬老会
特別養護老人ホーム

松和園

〒800-0112 北九州市門司区大字畑335

TEL093-481-5161 FAX093-481-6191

松和園ホームページ <http://www.showaen.or.jp/>

介護保険発足20周年の回顧と抱負

社会福祉法人敬老会

理事長 山浦 賢治



20世紀と共に発足した我が国の介護保険制度に於いて当園は介護度3以上を支える特別養護老人ホームなので、老人の入居者の安全と安心をご家族に信託の立場で予想外の運営困難が加わる中今年度は3月よりコロナウィルス禍の予防にも3密禁令で自粛の為に入居受入れ延期や面会謝絶など大層のご迷惑とご心配をかけました事をお詫び申し上げます。

幸いに当園ではご家族のご協力と隣接の嘱託（門司松ヶ江病院）の感染症対策委員会の支援も有り無事の経過中のご報告もお届け申し上げます。

介護保険20年の軌跡は保険給付費の倍増、利用者数3倍及び介護職員の人材不足（求人倍率4：2倍）が予想外の問題でその対処に向けて当法人理事会（令和2年3月9日）は新年度の経営目標の次の4議題を可決しました。

(1) ベトナム人技能実習生の受け入れ（令和2年3月5月にかけて）介護職のベトナム人技能実習生を5名入職受け入れ。①介護作業標準の見直し。②信頼関係の構築（国情相違によるモラルハラスメントにも要留意）

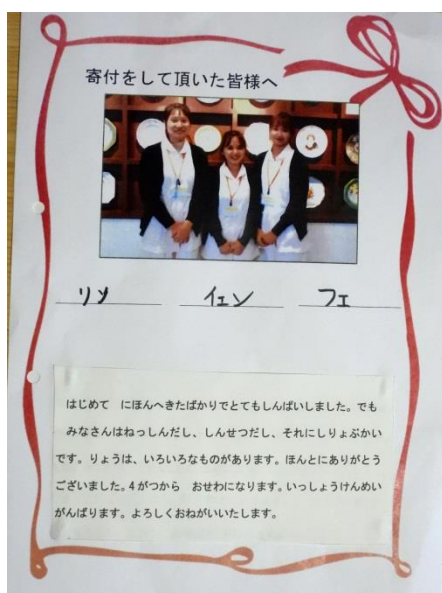
③教育体制の確立

(2) 在宅介護支援センターの充実①在宅介護支援センターを松栄ビル（門司メンタルクリニックの1F）に移転して広域利用者や家族相談の利便性を高める②介護支援専門員の増員(3) 看取り対応の充実、特養老に求められている「看取り対応を充実させるために」①家族部屋の新設、看取り時に家族宿泊の2部屋

新設②内科医との嘱託契約（看取り対応では医師による診察と家族説明が重要で、内科医柗山幸志郎医師と契約）
(4) 財務規律の強化（在宅介護支援センター移転は社会福祉法人会計基準で、異所事業の会計基準に沿った会計確立を要する為。

歓迎 外国人技能実習生 山浦 木公子

留学の名眸トリオ花の笑み
春風や仏縁介護の愛護美し
銀輪を連ねて帰路の日永かな



松和園の四季 山浦 木公子

第16回 3世代ふれあいチャリティーコンサート

ラテン楽に馴染む聴衆虫時雨
歳重ね生き甲斐夜長のラテン楽
ラテン楽名残るふれあい秋深む
恒例のお屠蘇献杯御慶かな
コロナ禍の三密禁令花曇り

緊急事態宣言対応、有難うございます

施設長 井之上 清信



新型コロナウイルスの感染症に関する緊急事態宣言が発令され、当施設としても行政通知等をもとに対応を行って参りました。

まず、従来型・ユニット型ともに新入所の受入れをストップしました。ショートステイに関してもロングショートのみ受入れとして新規のご利用はストップしています。

また、ご面会を中止させて頂き、ご家族の皆様には大変なご協力を強いて頂いています。ご家族から「大変と思いますが、よろしくお願ひします」等、多くの温かい言葉を頂き、職員一同、励まされています。

一方心配なことは、緊急事態宣言が長引くにつれ、入居者様の体力低下です。

当施設では、専任の作業療法士・理学療法士が体力維持に努めています。

しかし、入居者様が一番元気になることは、何と言ってもご家族との面会です。

一日も早く、新型コロナウイルスが終息して、入居者様とご家族の皆様が面会できることを願うばかりです。



◆吉永理学療法士による
個別機能訓練の様子◆

外国人技能実習生

令和2年4月より、外国人技能実習生として、3名のベトナムの方が入職しました。

慣れない日本での生活・仕事等、頑張りますので、皆さんよろしくお願いします。



チャン テイ ミ リン



ファン テイ キム イン



グ テイ フエ



約3年間、松和園の基本方針や理念を柱に、一人前の介護職として母国で働けるように全力でサポートしていきます。



皆様よろしく
お願い致します



彼岸法要



Flash 様



美貴の会様



シルバー文化祭

ふれあいコンサート



10月

門司松ヶ江病院運動会



ハロウィン



11月

衣類
販売



萩ヶ丘童謡唱歌の会 様





11月



ふれあい運動会



12月



おもつき大会



クリスマス忘年会



1月



初詣



新年祝賀会



2月

針供養



節分



※3、4月は新型コロナウイルス感染症対策の為、行事を中止しております。

新 入 職 員 紹 介

令和 2 年 3 月 23 日に入職式があり、3 名が入職しました。不慣れな点も多いですが、現場で日々頑張っていますので、皆さんよろしくお願いします。



吉永 剣也

(従来型 理学療法士)

不安なことが多いですが、少しでも早く仕事を覚えていけるよう頑張ります。



橋之口 仁美

(従来型 介護職)

先輩方のご指導のもと、一人前の介護士になれるよう精一杯頑張ります。



金森 美咲

(ユニット 介護職)

緊張していますが、入居者の皆様に必要とされる介護士になれるよう精一杯頑張ります。

ショートステイご案内

ショートステイ（短期入所）は、在宅の高齢者を介護している方が、病気、出産、冠婚葬祭、旅行、休養などで自宅の介護が困難になった場合、短期間松和園でお預かりする事で、ご家族の負担を軽くし、在宅生活を安定させる事を目的としています。

要介護認定において、「要支援」または「要介護」状態と認定された方が対象です。

送迎地域： 門司区 （小倉北区、小倉南区は相談に応じます）

在宅介護支援センター

ご家庭で過ごされている高齢者やご家族がお困りの時、いつでもご相談に応じます。

TEL : 093-481-6735
FAX : 093-481-6736
携 帯 : 090-3074-5549
E-mail : zaikai@showaen.or.jp
担 当 : 田中・上野

※休日、夜間は松和園のスタッフが電話に出ますので、ご了承下さい。

あとがき

今年、楽しみにしていた東京オリンピックも延期となり、入居者の方々と残念がっていましたが、来年まで楽しみが延びたと前向きに考える方もいらっしゃいました。

松和園では今年度、外国人技能実習生の受け入れ、松和園在宅介護支援センターの移動と、大きな転機を迎えております。

時代の波について行きながら、松和園らしさを皆様に感じて頂けるように、これからも努力して参ります。

松和園 広報委員一同